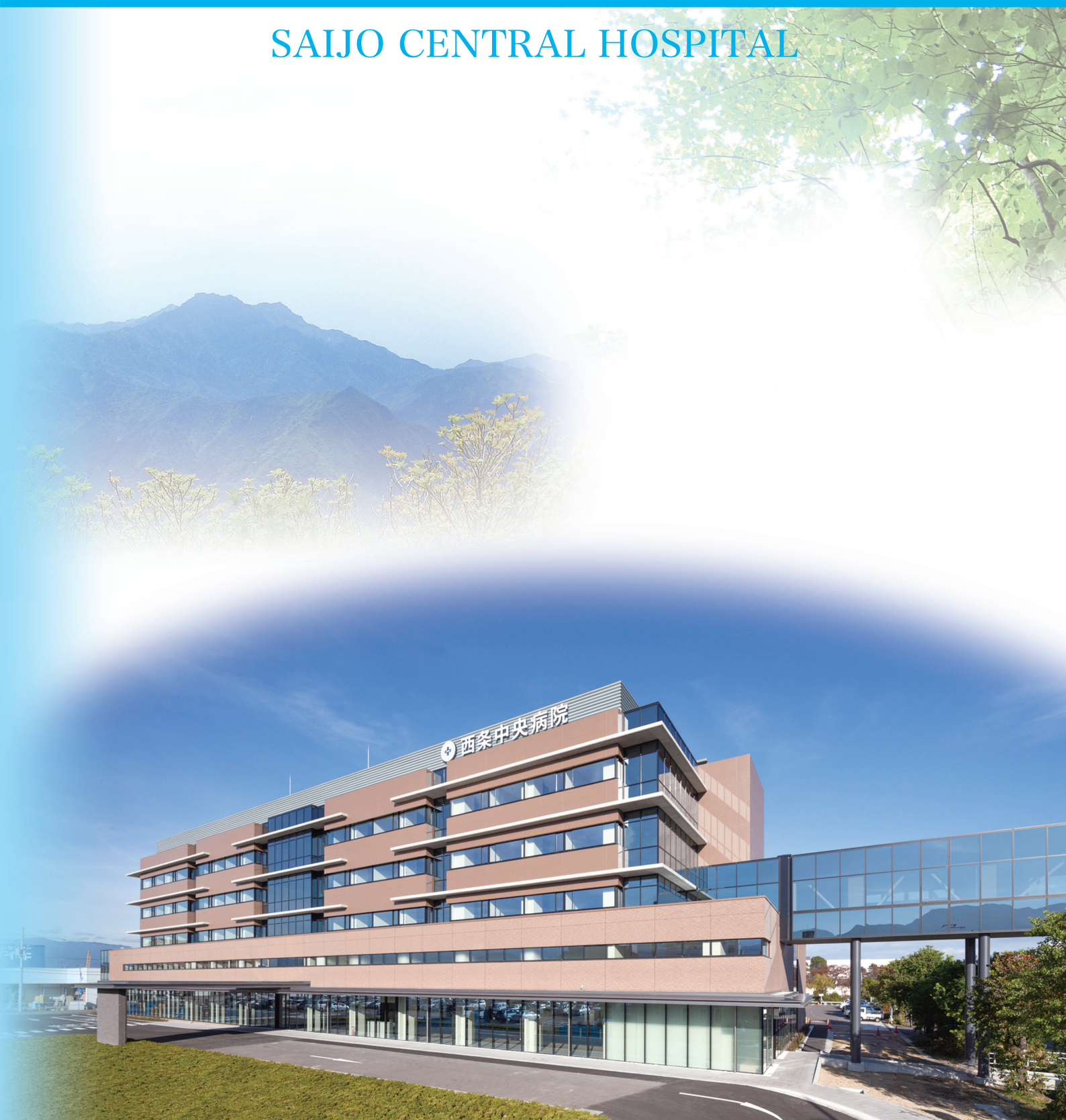




社会医療法人同心会
西条中央病院

SAIJO CENTRAL HOSPITAL



地域に信頼される医療

The medical treatment trusted in an area

基本理念

西条中央病院は「地域社会への奉仕の精神」に基づき、生命の尊厳と人間愛を尊重し、親しまれ信頼される医療を提供します。



行動指針

1. 私達は 患者さん中心の医療を提供します。
2. 私達は 常に医療水準の向上に努めます。
3. 私達は 思いやりと同心協力の心を大切にします。
4. 私達は 患者さんの持つ権利を尊重します。
5. 私達は 開かれた医療を進めます。

患者さんの権利の尊重

1. 人としての尊厳を保つ権利を尊重します。
2. 十分な説明を受ける権利を尊重します。
3. 自ら決定する権利を尊重します。
4. 他の医師の意見を求める権利を尊重します。
5. 個人情報の守秘及び開示を求める権利を尊重します。
6. 病院が果せる最善の医療を受ける権利を尊重します。

患者さんへのお願い

1. 病院の規則や医療者の指示を守るようにしてください。
2. 自分の健康状態や変化は、正しく速やかに医療者に伝えてください。
3. 検査や治療などの医療行為は、十分に理解し納得した上で受けてください。
4. 医療者と協力し、自らの医療に積極的に参加してください。
5. 医療費は速やかにお支払いください。
6. 医療者の育成にご協力ください。





石鎚山

美しい自然 石鎚の恵

石鎚山は標高1,982mで、西日本最高峰です。
日本7霊山の一つとされ、霊峰としても有名です。
毎年7月1日のお山開きには全国から修験者が集
まります。石鎚山系がもたらす豊かな水や自然は、様々
な恩恵を与えてくれます。



春



銘水うちぬき

加茂川の水が地下に浸透して溜まり、
圧力を受け地上に噴出した水を
「うちぬき」と言います。年間通し
て水温が13～14度と一定で日本
名水百選に選ばれました。



秋



夏



冬

豪華爛漫「西条祭り」 10月14日～17日

「伊曾乃神社」の祭礼は10月16日に行われる「川入り」で祭のクライマックスを迎えます。神輿の宮入りを阻むだんじりが、加茂川の中で神輿と競り合い、観客、かき夫ともに祭の終わりを惜しみます。



沿革・概要

History and outline

沿革

- 昭和29年 財団法人倉敷中央病院分院西条中央病院を設立
創立者：元㈱クラレ社長 大原総一郎氏
主 旨：西条市を中心とする地域医療を補完し、市民の健康を支えることを目標とする。
診療科：内科、小児科、外科、眼科、産婦人科、放射線科、歯科
病床数：60床
- 昭和34年 西条市と隔離病棟の委託管理契約締結
病床数108床に増床
- 昭和37年 耳鼻咽喉科新設 病床数129床に増床
総合病院の承認
病床数159床に増床
- 昭和38年 病床数184床に増床
- 昭和45年 整形外科新設 リハビリテーション施設の設置
- 昭和48年 3 番館増設 病床数240床に増床
- 昭和57年 財団法人倉敷中央病院から独立
- 昭和59年 医療法人同心会西条中央病院を開設
2 番館増改築工事完成
4 番館（検査棟）新築 保育所設置
看護師寮全面改修
療養型病床群 1 病棟55床指定
第1 期増改築工事完成（手術室、リハビリ室）
訪問看護ステーション開設
リハビリテーション科新設
第2 期増改築工事（2 番館増築、管理棟新設）
感染症病床 2 床新設 病床数242床に増床
居宅介護支援事業開始
薬剤院外処方開始
- 平成 9年 医療療養病床のうち 8 床を介護療養型へ変更
通所リハビリテーション『ふれあいリハ』開所
- 平成12年 病院機能評価【複合病院種別 B】認定
- 平成13年 麻酔科新設
- 平成14年 指定介護療養型医療施設を20床に増床
病床区分届出
【一般病床186床、療養型病床54床、感染症病床 2 床】
亜急性期病床 8 床認定
亜急性期病床 8 床から16床に変更
療養型病床54床のうち介護型20床を医療型に変更
特定医療法人の承認
オーダーリングシステム導入
50 床を一般病床（障害者施設）に変更
病院機能評価Ver5.0認定
循環器科新設
訪問看護ステーション廃止
管理型臨床研修病院に指定
日本癌治療認定医機構認定研修施設に認定
透析・リハビリ棟新築
療養型病床 54 床を一般病床（障害者施設）に変更
健康管理センター
（健診ユニット・人間ドックユニット）完成
社会医療法人に認定される
- 平成15年 亜急性期病床変更（3 病棟 8 床、4 病棟 8 床）
1、2 病棟病床数変更（1 病棟52床、2 病棟52床）
病院機能評価Ver6.0認定
亜急性期病床変更（2 病棟 16 床）
亜急性期病床変更（3 病棟 4 床、4 病棟 8 床、5 病棟 8 床）
D P C 対象病院
新病院完成
6 病棟編成
- 平成20年
- 平成21年
- 平成22年
- 平成23年
- 平成24年
- 平成25年
- 平成26年
- 平成27年



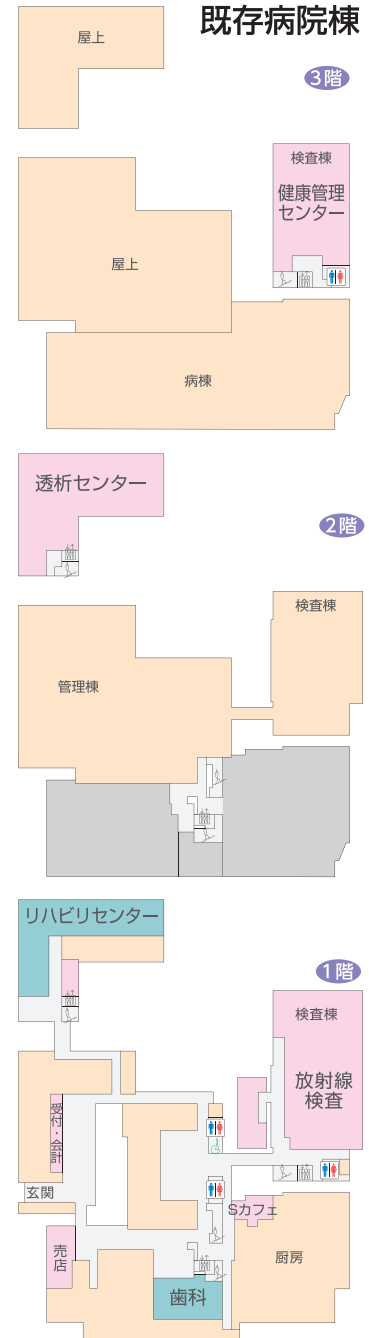
病院案内図

Chart of guide in hospital

新病院棟



既存病院棟



概要

所在地

愛媛県西条市朔日市804番地 TEL0897-56-0300(代表) FAX0897-56-0301

診療科目等

① 標榜科目 (全11科目)

内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、歯科

② その他の診療部

通所リハビリテーション、透析センター、健康管理センター (人間ドック・健診ユニット)

特別外来 皮膚科、脳神経外科、泌尿器科、小児循環器科、歯科口腔外科

③ 居宅介護支援事業所

病床数

242床 (一般病床240床・感染症病床2床)

エントランス・総合受付

Entrance & General reception

広々とした環境の中で
よりよい医療活動を目指しています。



■ 正面玄関



■ 総合待合ホール

(財)倉敷中央病院ステンドグラス原画

芦澤 銑介（人間国宝）1895～1984



山

深山に舞う鷹は、当院を見守る創立者
大原父子を象徴しています。



海

穏やかな瀬戸内海の波間を楽しそうに飛び
かう水鳥は病が癒された喜びをあらわして
います。



総合案内



自動再来受付機

診療部門

Diagnosis and treatment section

信頼される最良の医療の提供

信頼・安心のもとで
適切な治療を行います。



■ 外来



的確な診断と処置



■ 救急処置室



■ カンファレンス



■ 電子カルテ

常に医療水準の向上に努めます



■ 血管撮影装置



■ 胃カメラ



■ 手術室



コメディカルスタッフ

Comedical staff

● 薬剤部

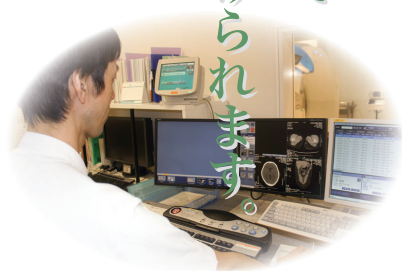


● 調剤室



● ミキシング
抗ガン剤を調合(ミキシング)
する薬剤師

充実した設備のもとで
最善の検査が受けられます。



● 中央検査部

迅速かつ正確な検査



● 細胞検査士による細胞診検査



● 画像診断部



● マルチスライスCT

● MRI(磁気共鳴断層撮影装置)



● 乳腺専用X線撮影装置
(デジタルマンモグラフィ)

透析センター・リハビリテーションセンター

Dialysis center・Rehabilitation center



● 透析・リハビリ棟

この建物は高性能熱線反射複層ガラスを全面に採用し、空調室外機に散水放熱システム、さらに屋上散水システムによる打ち水効果によって省エネ対策を行っています。

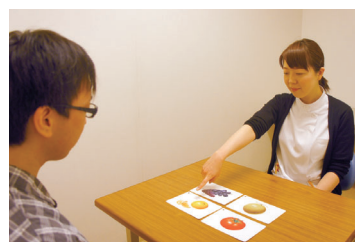
リハビリテーションセンター 1階



● 理学療法士



● 作業療法士



● 言語聴覚士

透析センター 2階



● 一般透析フロア

透析センターは40床（個室1床）と最新の水処理装置・透析液供給装置を備えています。また、環境に配慮した省エネ対策をふんだんに施しています。

● 送迎・夜間透析も行っています。



● 個室透析室(2室)



● 水処理装置
透析液供給装置



療養環境

Recuperation environment

思いやりのある
質の高い看護に励みます



■ スタッフステーション



■ 一般病室



■ 個室



■ 食堂

通
い
合
う
心
と
心

患
者
様
に
視
点
を



栄養管理・選択食・特別食

Nutrition management・Selection meal・Special meal



栄養相談

症状にあわせて
個人別に栄養管理を行います。



目からも楽しむことができる 心のこもった料理を

管理栄養士の指導のもと衛生管理を徹底し、経験豊かな調理師が心をこめて調理いたします。症状に合わせて好みのメニューを選択することができます。



選択食(ビビンバ丼)



幼児食



お祝い食

出産後のお母さんにはお祝いの気持ちをこめて食事の用意をいたします。



イベント食(敬老の日)

産科・助産師外来

Obstetrics department・Associate production master outpatient

よりよい妊娠・育児をサポートします。



■ LDR分娩室

LDRとは陣痛(Labor)、分娩(Delivery)、回復(Recovery)の略語です。陣痛室・分娩室・回復室が一体となった個室で妊婦さんは移動することなく1つのベッド1つの個室で過ごしていただけます。

助産師外来

● 活動内容

- 1) 妊婦健診
- 2) 保健指導
- 3) 母親学級
- 4) 両親学級
- 5) 産後1ヶ月健診の保健指導・相談
- 6) 妊娠とわかった時から、出産後の母乳・育児に関することも電話相談で対応しています。

妊娠・分娩・産後についてわからないことはお気軽に助産師にご相談ください。



デイルーム・売店

Day room・Store



● 売店

食品、日用品など幅広く品揃えしております。



● Sカフェ



● デイルーム

お見舞いにこられた方との団らんなどにも気軽にご利用いただけます。

健康管理センター

人間ドックユニット・健診ユニット

Human dry dock & Checkup

当院では健康管理センター健診スタッフ、検査機器の充実を図りながら、人間ドック・健診を通じて地域の皆様方の健康の保持増進に努めることで、地域社会への貢献を果たして参りたいと願っています。



■ 健診ユニット (3階)



■ 健診ユニットフロア

健やかな毎日を
いきいきと過ごす為に
定期的な健診を



人間ドック・生活習慣病予防健診
から企業様向けの健康診断まで
幅広く健康管理のお手伝いを
させていただきます。



■ 子宮がん検診室

■ 乳がん検診室

人材育成

Upbringing of human resources

知識・技術の習得と自己のレベルアップ

院内研修



● 感染対策講習会



● AED(自動体外式除細動器)講習会
Automated External Defibrillator

新人研修



● 通所リハ見学



● 接遇研修

地域福祉

Area welfare



● 市民健康教室

毎年9月には西条総合文化会館にて、市民健康教室を開催しています。市民の健康への意識を高め、病気に負けない元気な身体づくりのため、専門医による講演を行います。

医局のご案内

人材育成 — 初期研修・後期研修・卒後研修 —



■ サテライト医局

■ 医局ラウンジ

■ 医局

当院は、創立以来地域の中核病院としての役割を果たしてきました。内科系・外科系・小児科系の2次救急病院輪番制の中で救急医療を担うとともに、小児・産科医療のほか障害者病床を中心とした慢性期医療まで幅広い診療を行っています。

プライマリーケアから専門医研修まで、幅広く研修できる環境にあります。さらに、各診療科の垣根が低く、互いに気軽に相談や紹介ができる雰囲気があり、医師・患者さんの双方にとっても心強いと思います。

医師の専門医取得や、専門医の維持に関して、学会出張などの支援を行っています。また、チーム医療を推進し、感染対策、栄養支持療法(NST)、緩和医療、褥瘡対策など各チームの専門性を高めるセミナーへの出席など支援しています。

少人数での仲良く、実のある研修を望む初期・後期研修医・常勤医の応募を待っています。

■ 医師卒後初期臨床研修システムにおける西条中央病院の位置づけ

西条中央病院は、基幹型臨床研修病院として、初期研修を受入れております。また、愛媛大学医学部附属病院を基幹型臨床研修病院とする協力型臨床研修病院としても初期研修を受入れております。

■ 文献検索・医学図書

医学中央雑誌やNew England Journal of Medicineは、院内LANよりインターネットを通じて常時検索可能。

医学図書は、各科商業雑誌(43誌)、各学会雑誌、各科体系(内科学大系、外科学大系など)閲覧可能。

■ 勤務医師の出身大学

地元愛媛大学出身の先生以外に、徳島大学、鳥取大学、高知大学、鹿児島大学、自治医科大学、福岡大学、久留米大学など、いろいろな大学出身者がいます。

臨床研修管理室

■ 研修プログラムの目的と特徴

初期研修プログラムでは当院での研修に加えて、倉敷中央病院での24時間ER型救急研修や循環器科研修、そして愛媛大学病院での選択科目の研修が可能です。すべての臨床研修期間において、研修医が倫理的、科学的根拠に基づいて医療を実践し、プライマリーケアを中心とした基本的診療能力を身に付けることを目的としており、自ら考え、自ら動いて、多様な手技を実践する研修を行っていきます。

- 1) 内科、救急、地域医療の必修科目と外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科の選択必修科さらに選択科を合わせて、24ヶ月研修を行います。
- 2) それぞれの研修医の希望に合わせて、運用します。研修各科において、研修医1名に対して、指導医を1名つけることでマンツーマンの指導体制をとります。
- 3) 研修は、原則12ヶ月以上を西条中央病院で行います。ただし、選択科研修については、愛媛大学医学部附属病院や倉敷中央病院など協力型病院での研修が可能です。
- 4) 地域医療の研修は、研修協力病院や診療所で行います。
- 5) 当院研修管理委員会が研修プログラムを管理し、研修の履修状況をチェックし、十分な研修が行われるようにします。

■ 研修スケジュール

協力病院・施設：愛媛大学医学部附属病院、倉敷中央病院、西条市立周桑病院、村上記念病院、土岐医院、愛媛県西条保健所、西条中央病院指定居宅介護支援事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年次	オ ン テ ー シ ョ ン 科	内 科		救 急 (外科系) (内科系)			内 科 (放 科) (循環器科)			選択必須科目 (外科 2 ヶ月) (小児科 1 ヶ月)		
2 年次	地 域 医 療	倉敷中央救急科 研修 (3～4 ヶ月)			選択科目 (西条中央病院および愛媛大学病院など)							

■ 病院見学は随時行っております

見学は、半日コースです。院内見学の後、各診療科指導医によるプレゼンテーションを行っており、西条中央病院での臨床研修を身近に感じていただけたと思います。



看護部

私たち看護部は患者さんの目線に立ち
患者さんに寄り添った看護を実践しています。

看護部理念

1. 私たちは同心協力のもと地域社会に貢献します。
2. 私たちはチーム医療で安全・安心な看護を実践します。
3. 私たちは自己研鑽し、看護の質の向上に努めます。



看護体制

- 看護体制：一般病棟7対1 地域包括ケア病棟13対1 障害者病棟10対1
25対1急性期看護補助体制 看護職員夜間配置加算
- 看護単位：外来 6病棟 透析室
- 看護提供方式：PNS
- 勤務体制：3交代勤務（希望により2交代勤務可能）
- 勤務形態：6種類

教育体制

■ 教育理念

看護職員一人ひとりが、看護・介護の専門的知識・技術を習得し、より良い看護実践ができるよう、人間性豊かな人材開発と育成を目指します。

■ 教育目標

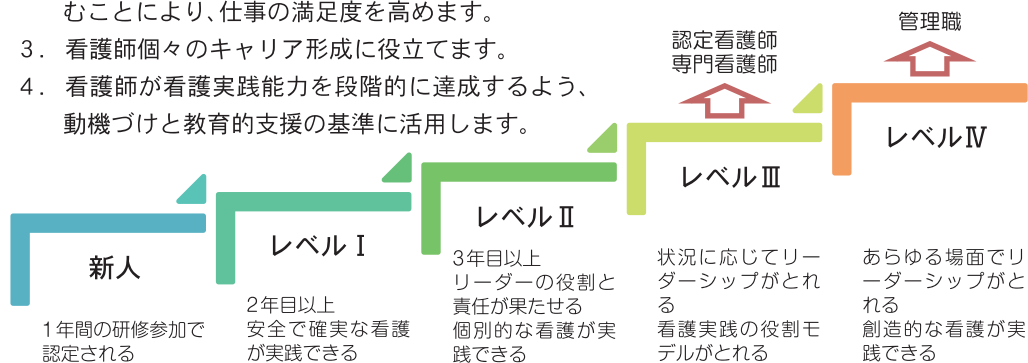
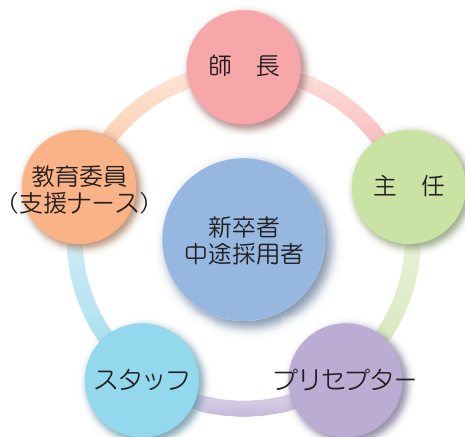
1. 看護職員個々の役割に応じた知識・技術・態度が習得できるような教育的環境を整備します。
2. 新人看護師・中途採用看護師を支えるとともに、看護師のやりがい感と専門職としてのスキルアップの継続を目指します。

■ プリセプターシップ制

プリセプターシップとは、新人看護職員のオリエンテーションを効果的に行い、看護職員としての適応を促す方法で、一人の新人看護職員（プリセプティ）に一人の先輩看護職員（プリセプター）が担当し、一年間を通じて行う教育指導です。各看護単位の看護職員全員が、プリセプティをチームで育てるという意識を持ち、見守り支えています。

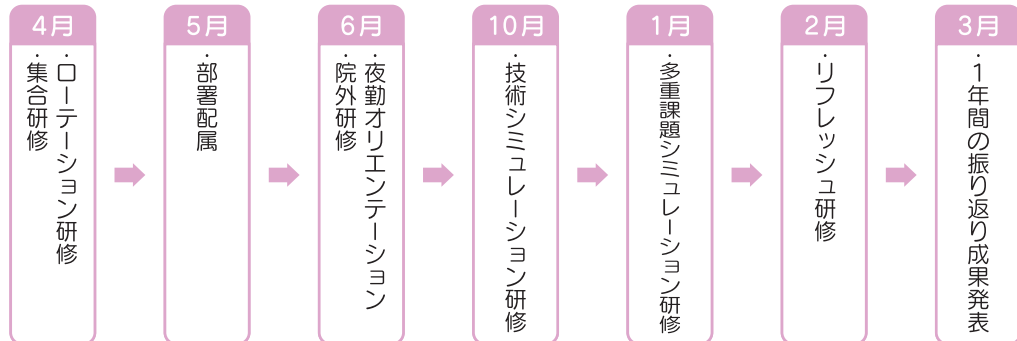
■ クリニカルラダーシステム制

1. 看護師一人ひとりが看護実践能力を段階的に習得していくための行動指標として活用します。
2. 看護師一人ひとりがクリニカルラダーに取り組むことにより、仕事の満足度を高めます。
3. 看護師個々のキャリア形成に役立てます。
4. 看護師が看護実践能力を段階的に達成するよう、動機づけと教育的支援の基準に活用します。



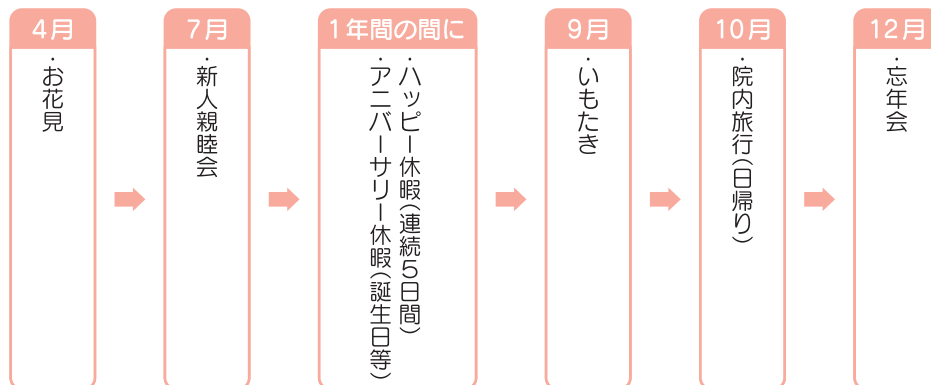
■ 新人看護職員研修の年間予定

新人看護職員同士のつながりあえる場を提供するため、毎月1回の定例会を行っています。日頃の振り返りの他に、認知症・糖尿病・ワクチン接種・褥瘡・ストレスチェックなどの研修を希望に応じて行っています。研修はできる限り勤務時間内に実施しています。



■ 院外活動の年間予定

個人それぞれのバランスで、仕事と生活の両立を無理なく実現できる状態(ワーク・ライフ・バランス)を推進して、働きやすい職場づくりに努めています。



■ 自己学習促進環境の提供として、eラーニングで学べる環境を整備しています。

インターネット環境を持っている職員(スマートフォンやタブレットを含む)は、自宅で24時間いつでも受講が可能です。産休や育休中の職員も可能です。

■ ケアスタッフ研修(当院では看護補助者をケアスタッフと呼称しています)

ケアスタッフ教育目標

1. 組織の一員としてより質の高い患者サービスが提供できる。
2. 医療安全・感染管理について学び、適切な行動ができる。

看護チームの一員としてケアスタッフも看護職と同様、教育目標と内容に応じて、集合研修とOJT(職場内訓練)を組み合わせ実施しています。

給与

- 昇給：年1回 賞与：年2回

福利厚生

- 奨学金制度 職員寮 進学時の休職制度 認定看護師進学補助金 アニバーサリー休暇(誕生日休暇等) ハッピー休暇(連続5日間の休暇) 育児休暇 介護休暇 保育料の一部助成金
- 敷地内に西条市認可保育所「わかば保育園」
- メンタルヘルスクア(専門カウンセラーによるカウンセリング)
- 私たち看護職は、多職種からも患者さんからも大いに期待されています。そのため、地域に根ざした西条中央病院で専門職として自信と誇りを持って働く仲間づくりをしています。

入退院支援センター

患者さんが入院前から安心して医療が受けられるように支援する部署です。

病床管理、入院支援、療養支援、検査・入院説明、書類窓口、紹介患者受付を行っています。



地域包括ケア病棟

急性期の高度な治療期間を経過したものの、すぐに在宅復帰が難しい入院患者さんや引き続き軽度な入院治療が必要な回復期の患者さんを対象に、リハビリテーションや経過観察を行いながら、在宅への退院支援をするための病棟です。



訪問看護

利用者さんの自宅での生活を支えることを基本精神に、小児から高齢者の方までを対象とした訪問看護を行っています。



一般急性期病棟(7:1)

急性期の治療が必要な患者さんへの看護を行っています。毎日カンファレンスを行い患者さんが早く回復できるよう、医師・メディカルスタッフと協力して実践しています。PNSの導入により、その場で相談しながら看護ができる環境です。



身体障害者病棟

毎日、患者さんと向き合いながら日常生活援助を中心とした慢性期看護を行っています。

高齢の方が多く、ゆっくりわかりやすい言葉で接し、意識障害の方にも必ず声掛けを行い、家族とのふれあいも大切にしています。



看護部の取り組み紹介



みんなが
Win-Winになれる
組織作りを行っていきます

WLBって？

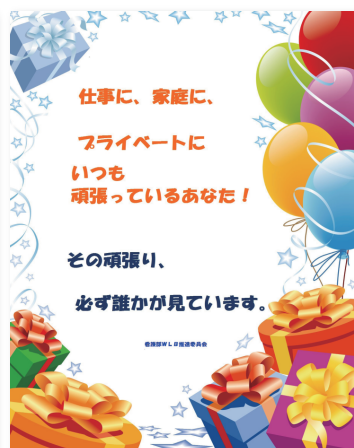
ワークライフバランス(仕事と生活の調和)のことだよ。

- * 個人それぞれのバランスで、仕事と生活の両立を無理なく実現出来る状態のこと。
- * 仕事と生活を調和させることで、両者間に好ましい相乗効果を高めようという考え方とその取り組みのことなんだよ。

どんな取り組みしてるの？

WLB推進委員会を立ち上げて、他職種と一緒に活動しているよ。ミッションは「地域から選ばれる病院」、ビジョンは「同心協力のもと働き続けられる職場」だよ。
『業務改善チーム』、『頑張っている人を評価するチーム』、『年次有給休暇チーム』、『制度チーム』
4つのチームが活動してるよ。

ポスター紹介



頑張った人の
表彰だよ。





心のふれあいを大切に
笑顔が生まれる温かな環境の中で
皆様をご支援いたします。

小規模特別養護老人ホーム ついたちの里



居宅介護支援事業所

Home nursing support office

ご自宅での介護も安心。
ひとりひとりの方に合った
ケアプランを作成いたします。



福利厚生施設

Facilities of welfare facilities

働きがいのある職場
十分なお世話が出来る大切な職場環境



■ 西条市認可保育園
「わかば保育園」



■ カルチャー

■ 同好会

フラダンス・テニス・ゴルフ・駅伝
ソフトボール・ボウリング・フットサル 他

ぬくもりの小さな美術館

Art museum



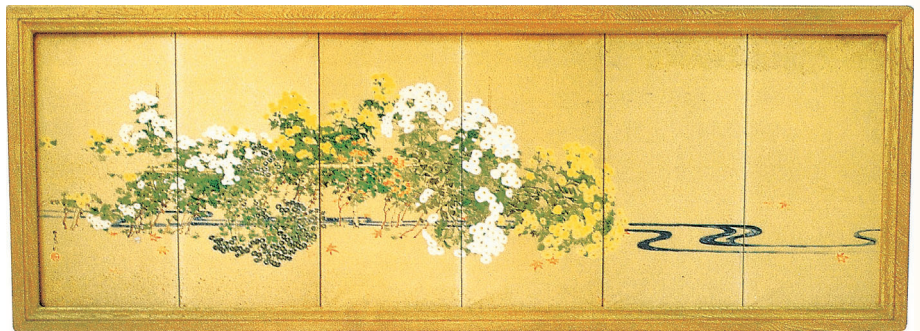
母と子

吉田 苞（大正11年 帝展特選受賞作品）

創立者 大原総一郎氏より寄贈

来院される皆様方に、少しでも安らぎと温もりを感じていただければと、2番館1階、2階に絵画コーナーを設けたほか、院内各所に主として愛媛の郷土出身画家の作品を展示し、小さな美術館の雰囲気を出しています。

愛媛県出身画家作品



花垣 中川 八郎（1877～1922）喜多郡五十崎町出身

野間 仁根（1901～1979）越智郡吉海町出身



利根川（初期作品）



海岸早春（壮年期作品）



瀬戸内海（晩年作品）

その他展示している作者

吉田 苞	小泉 政孝	芳沢 銑介	越智 雄二	中川 八郎
井上 和	中野 和高	白川 晃	野間 仁根	千葉 福太郎
古茂田 守介	吉村 清	馬越 祐一	山田 茂人	安藤 義茂
越智 節昇	坂田 虎一	寺坂 公雄	今井 口ジン	久保 収三
飯尾 時春	河野 昭二	河上 一也	平井 辰夫	大槻 達二
羽藤 馬佐夫	越智 紀久張	(敬省略)		



信頼・環境・思いやり
Reliability・Amenity・Consideration



社会医療法人同心会

西条中央病院

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市804番地

TEL(0897)56-0300 FAX(0897)56-0301

<http://www.saijo-c-hospital.jp>

健康管理センター 事務受付

TEL(0897)47-3625<直通>

TEL(0897)47-3626<直通>

kensin@saijo-c-hospital.jp

居宅介護支援事業所

TEL(0897)47-3786 FAX(0897)47-3769

通所リハビリテーション ふれあいリハ

TEL/FAX(0897)56-2133

